

## 第3節 交通プロジェクト

マイカーによる交通渋滞や騒音・排気ガスの少ないさわやかな環境・世界遺産等を保全するとともに、車に過度に依存しない社会モデルを構築し、歩行や自転車で気持ち良く安全に移動できるにぎわいのある都市環境を目指します。

### 【奈良市環境基本計画（改訂版）中間見直しの関連指標】

指標			平成27年度	平成28年度	目標値 (平成32年度)	担当
パークアンドサイクルライドの利用者数(人)			3,068	3,816	3,200	交通政策課
進捗率	波及効果	効率性	推進会議のコメント			
4	4	3	渋滞対策とともに、運輸部門の温室効果ガス削減にもつながる重要な事業である。奈良県や奈良市が連携して、より一層観光部門等との連携を図り、継続した取組が期待される。			
単年度達成率	総合評価					
5	A					

### 【実施事業】

#### 1 アイドリング・ストップの推進

自動車からの排気ガスは、大気汚染・地球温暖化の原因となり、歴史的文化遺産や自然環境への影響も懸念されていることから、市民の生活環境及び文化財を保全することを目的とした「奈良市アイドリング・ストップに関する条例」を平成12年4月から施行しています。条例では、世界遺産周辺をアイドリング・ストップ促進重点区域に指定し、区域内での駐車時には不必要なエンジンの稼働を停止するよう定めています。

また、区域でのアイドリング・ストップを実践してもらうために、春日大社・薬師寺の駐車場に乗務員休憩所を設置しています。



#### 【アイドリング・ストップ促進重点区域】

東大寺エリア 他10箇所  
奈良県営高畑駐車場 他10箇所

#### 2 低公害車の導入

地球温暖化につながる温室効果ガスの排出量が少ない低公害車の導入を進めています。平成17年度には天然ガス自動車「地球号」を導入したほか、平成23年度には電気自動車を導入し、環境パトロール・各種イベント・ポイ捨て防止啓発活動等に使用しています。

平成28年度末現在、公用車797台のうち、電気自動車12台、ハイブリッド車11台、天然ガス車45台、クリーンディーゼル自動車15台、その他低燃費車等405台、合計488台の低公害車を導入しています。



また、タクシー事業者に対しては、平成23年度より低公害車タクシー導入促進補助を行っており、平成28年度の実績はハイブリッド車10台でした。

バス事業者に対しては、平成26年度よりハイブリッドバス普及促進事業費補助を行っており、平成28年度の実績はハイブリッドバス2台でした。

**【補助金額】**

ハイブリッドタクシー購入 1台につき5万円

プラグインハイブリッドタクシー購入 1台につき10万円

電気自動車タクシー購入 1台につき20万円

ハイブリッドバス購入 1台につき500万円

**3 電気自動車用充電設備設置と補助制度**

家庭における電気自動車の普及促進を図るとともに、公共交通のエコ化を促進するため、平成24年度から電気自動車用充電設備の設置を進めています。

(表2-3-1) 電気自動車用充電設備一覧

設置場所	充電設備種別
奈良市役所 本庁舎 (奈良市二条大路南一丁目1番1号)	急速1基 普通1基
道の駅針テラス (奈良市針町345番地)	急速1基
奈良市北部会館 (奈良市右京一丁目1番地の4)	急速1基
月ヶ瀬福祉センター (奈良市月ヶ瀬尾山1124番地)	急速1基
青少年野外活動センター (奈良市阪原町25番地の1)	急速1基
JR奈良駅東口自転車駐車場 (奈良市三条本町1082番地の7)	急速1基
ならでん武道場(中央武道場) (奈良市法蓮佐保山四丁目1番2号)	急速1基
西部生涯スポーツセンター (奈良市中町4860番地)	急速1基
ローソン奈良宝来町店 (奈良市宝来四丁目2番55号)	急速1基
奈良市総合医療検査センター (奈良市柏木町519番地の5)	急速1基

また、市内の事業者が充電設備を設置する場合の補助制度についても平成24年度から平成27年度まで実施し、これまでの補助実績は普通充電設備3箇所(3事業者)です。

#### 4 パークアンドライド・サイクルライド

春・秋の観光シーズンに発生する奈良公園周辺の交通渋滞の緩和及び環境保全対策の一つとして、同時期の土曜日・日曜日・祝日に市役所の駐車場（駐車台数180台）を開放することで、公共交通機関やレンタル自転車（大人用132台、子供用28台）の利用を推進するパークアンドライド・サイクルライド事業を行っています。平成28年度は4月23日～5月29日の期間（16日間）、9月17日～11月27日の期間（27日間）で実施しました。



（表2-3-2）パークアンドライド・サイクルライド実績

年 度	駐車台数（台）	レンタサイクル貸出台数（台）
平成24年度	1,184	1,637
平成25年度	2,828	2,867
平成26年度	2,325	2,785
平成27年度	2,808	3,068
平成28年度	4,211	3,816

#### 5 放置自転車等対策

「奈良市自転車等の安全利用に関する条例」を制定（昭和59年7月1日施行）し、歩行者等に対する迷惑防止と景観保全を図り、国際文化観光都市としての環境整備に努めています。市内主要駅周辺には、自転車等が放置されている状況にありますので、引き続き継続的に移動・保管作業を実施するとともに、地元住民、警察及び関係機関等の協力を得て、街頭指導・市民啓発活動を行っています。

（表2-3-3）放置自転車移動実績

年 度	移動台数（台）
平成24年度	2,726
平成25年度	2,780
平成26年度	2,629
平成27年度	2,088
平成28年度	1,876

#### 6 放置自動車対策

市民の快適な生活と安全を確保し、良好な都市環境を形成するとともに、国際文化観光都市としての美観の維持増進を目的とした「奈良市放置自動車の発生の防止及び適正な処理に関する条例」を制定（平成8年7月1日施行）し、放置されている自動車の適正な処理を行っています。